

様式(細則5-2)

平成23年4月14日

浜田市議会議長 牛尾博美 様

議員名 笹田 卓



調査研究活動報告書

下記のとおり調査研究のため視察等を行ったので、その結果を報告します。

記

1、期間 平成23年2月4日(金)～5日(土)

2、視察又は訪問先 神奈川県横浜市、東京都港区

3、調査経費 37,300円

[内訳]

37,300円 旅費運費(宿泊費一泊含む)

4、調査研究活動の概要

別紙のとおり



2011年2月4日(金)

●神奈川県横浜市

○青バイ隊について

●東京都港区

○渚の交番について

○青バイ隊について

平成23年度から全国展開される「青バイ隊」について話を伺った。

「青バイ隊」とは海の安全安心のため、パトロールをする隊であり、PWC(パーソナル・ウォーター・クラフト[水上バイク])を利用して活動を行う。

いろんな話を聞く上で、浜田市は全国に13港しかない特定第3種漁港と全国43港の重要港湾を有しており、安全安心の港作りには「青バイ隊」は欠かせないと感じた。

浜田市消防には海に対しての活動は皆無に等しく、浜田市消防はもちろん、浜田海上保安部の援助にもなりうる可能性がある。

平成23年度から「青バイ隊」が浜田市でも活動できる道を探りたい。

○渚の交番について

日本財団が海の安全安心のための基地として「渚の交番」という事業をしているということで話を伺った。

平成22年度から開始された事業だが宮崎県青島海岸で「渚の交番」第一号が誕生した。

青バイ隊の基地として「渚の交番」を構築できないかと考え、いろんな話を伺った。

課題は「渚の交番」を開始したとしてもランニングコストをどのように生みだしていくかということが理解できた。

しかしながら、安全安心をお金に変えることはできないと考えるので他でランニングコストを生み出すことが必要だと感じたが海の安全安心のため、是非とも現実にしたい。